

2021 年 2 月 8 日

各 位

独立行政法人日本学生支援機構が発行する
「ソーシャルボンド」への投資について

四国化成工業(株)〔本社：香川県丸亀市、代表取締役社長 兼 C.E.O.：田中直人〕は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「同機構」という)が発行するソーシャルボンド(第62回日本学生支援機構債券、以下「本債券」という)への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG⁽¹⁾投資の対象となります。本債券は、ICMA(International Capital Market Association／国際資本市場協会)が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、世界的な ESG 評価機関であるヴィジオアイリス(Vigeo Eiris・フランス)からセカンドオピニオンを取得しており、「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第 26 条や教育基本法第 4 条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標(SDGs⁽²⁾)の内、目標 4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社は良き企業市民として、顧客、従業員、株主、そして社会に貢献していくこととした「四方よし」を企業の活動方針としています。この方針のもと、2030 年にありたい姿を示した長期ビジョン「Challenge 1000」においても SDGs への貢献を一つの柱として掲げており、その一環として実施するものです。

当社は、本債券等のソーシャルボンドへの投資をはじめ、企業活動を通じて持続可能な社会の形成に貢献してまいります。

＜本債券の概要＞

銘 柄	第 62 回日本学生支援機構債券
年 限	2 年
発行額	300 億円
発行日	2021 年 2 月 8 日

- (1) ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと
- (2) 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015 年 9 月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」が掲げる、加盟各国が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットのこと

以 上

このリリースに関するお問い合わせは
四国化成工業(株) 経営企画室まで
TEL. 0877-21-4119